



ぱ は ら 波原 便り 高

県立辺土名高等学校
令和6年4月28日(日)
発行者 校長 桃原健次
第2号

◎身体測定・新体力テスト

4月23日(火)午前

・生徒自身の発育状態を知り、自ら健康管理ができるようにすることを目的として、身長・体重・視力・聴力の測定を行いました。しっかり健康管理に



努めて下さい。

・体力テストは、体力・運動能力の現状を確かめ、結果を分析して不足している能力を高めることを目的とし行いました。握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び・50m走・ハンドボール投げを行い、みんな一生懸命に取り組んでいました。

※4月23日(火)身体測定・新体力テスト・対面式・部紹介を一日で実施。小規模な本校だからできること!!

アカヒゲを大宜味村へ

4月17日、ヤンバルの森に棲む国指定の天然記念物「ホントウアカヒゲ」を大宜味村の村鳥(現在:メジロ)に加え2種体制を提案。サイエンス部の研究で、国頭と名護の動物相の比較調査に関わっていることから、絶滅危惧種を村鳥とすることで貴重種の保護につなげ、村のアピールにも役立てて欲しい。と仲宗根部長は、村長へ提案しています...
ところで、アカヒゲとはどんな鳥?



◎対面式・部紹介

4月23日(火)午後

新入生を辺土名高校生徒会のメンバーとして歓迎し、2・3年生との親睦を深め、高校生活のよいスタートを切ってもらうこと、そして、新入生が本校の部活動に興味・関心を持ち加入し、2・3年生と共に部活動に参加し、充実した学校生活を送れるようにすることを目的にしています。

対面式の後、各部活動(サイエンス・美術・食物・野球・ウエイトリフティング・ホッケー・ソフトテニス・バレーボールなどが紹介されました。



PAHARAスポーツフェスタ

4月26日(金)新入生を歓迎し、上級生と下級生がスポーツを通して交流する中で、異学年間のつながりと学級の団結を深めることを目的に歓迎球技大会(バレーボール)が開催されました。本校はクラスごとに生徒数にばらつきがあることから、1つのクラス内で複数のチームを作るなど多くの生徒が出場



できるように工夫しています。結果は、新入生に手加減せず、男子は3年1組Bチーム、女子は2年2組が優勝しました。午後の部では、大縄飛び・フリースロー大会など、個人競技も行われております。全校生徒で一日楽しみました。

1学年自然環境科の宿泊学習

4月18日(木)から一泊二日で、国頭村森林公園で行われました。これは「自然環境科で学ぶための心構えや基本事項及び集団行動を身につけるとともに、自然に親しみ豊かな情操を養い、自然を大切にできる態度や安全に気をつける態度を養う」ことを目的としています。学科の先輩(3年生)がガイドの役割を担い、山原の自然を散策し、夜中の鳥・昆虫の鳴き声にも興味をかき立てられ、充実した宿泊学習となったようです。参加した生徒・職員の皆さんお疲れ様でした。

